

関東活動センター

●2015年度「神学生交流プログラム」第7回

「今、旧約聖書の世界から考える」

講師：ICU名誉教授 並木 浩一さん

校長：日本基督教団神奈川教区巡回教師 関田 寛雄さん

2016年3月7日(月)～9日(水)

会場：聖公会ナザレ修女会エピファニー館

3月7～9日、吉祥寺の聖公会ナザレ修女会を会場に、第7回神学生交流プログラムが実施されました。今回は、

約聖書学の泰斗並木浩一先生（ICU名誉教授）をお招きしました。

並木先生の二回の講演は、圧巻とも言うべき内容で、一

回目には、先生御自身の自伝的な歩みと旧約聖書学の学びについて周到なレジュメを用いた講演でした。これまで私自身が断片的に学んで来た並木旧約聖書学を、先生御自身の思想的時系列で貫く刺激的かつ創造性豊かな内容で示



た。文献学的な隘路に陥るのでもなく、また歴史主義的な立場性に偏るのでもなく、学園紛争時代の教員としての痛苦な経験の中から思想する並木旧約学への探求が率直に披瀝されました。それは、聞

者の実存を問う迫力のこと



も部分参加できたことは感謝でした。二日目の午後は、フィールド・トリップとして、神田のニコライ堂を一同で訪ね、神学校の教師でもある北原史門司祭から正教会の歴史や信仰理解についての懇切な解説を伺いました。正教会から学ぶことは多く、自分たちの狭い教派の中に閉じこもってはいられない視点を与えられました。

た講演でした。二回目

現在の日本の教会は、私の属する日本基督教団だけでなく、各教派とも、教勢の停滞、信徒の高齢化といった共通の課題を抱えて、閉塞感にとらわれ、自己防衛的な内向きの議論に陥っているように見えます。そのようなこの国のキリスト教会の現状に風穴を開け、未来への展望を切り開くための一つの方法として、この神学生交流プログラムは構

想されました。すぐにその効果が表れるわけではありませんが、やがてこのような試みが一つの可能性を切り開くのではないかと期待しています。いつの時代も、若者たちは可能性を秘めているからです。

なお、このプログラムはすべて賛助者の献金によって運営されています。後に並木先生の講演全文を含む、詳細な報告書が出され、ご支援いただいた方々にも送られる予定です。ご賛助下さった方々に心から感謝しています。



関西セミナーハウス活動センター

●2015年度 修学院フォーラム「福祉」第2回

「子どもたちに寄り添う
いじめ・虐待・非行の現場から」

社会福祉法人カリヨン子どもセンター理事長・弁護士

坪井 節子さん

2015年11月14日(土)



東京から弁護士の坪井節子さんを招いて、いじめや虐待を受けた子どもたちに寄り添って、聴き取ってこられたことを語っていただいた。

彼女は、クリスチャンホームに育ったが、高校生の時キリスト教に反発し、神を否定しようと思つて早稲田大学文学部哲学科に進んだ。しかし、たまたま司法試験に合格して弁護士になり、いじめや虐待を受けた子どもの訴えを聴く

ようになった。その中で、彼らのあまりに深い苦悩に打ちのめされ、自分なんか生きていても仕方がない、とうめく子供の前で、語るべき言葉を失ってしまった。ただ生きていて欲しい、一人ぼっちにだけはしれない、という思いで寄り添い続ける者とされた。誰も自分の助けになつてくれない、との訴えの前で、神様はあなたの側にいるよ、イエス様は十字架にかかってあなたの命を救おうとされているよ、と語り、彼らのために真剣に祈り、自らも神様によつて励ましを受ける者とされた。

そのうちに、虐待のために今晩泊まる場所がないというハイティーンの子どものためにシェルター(緊急避

難所)が欲しいと思うようになり、多くの人の助けにより

2004年にカリヨン子どもセンターが東京生まれ、その後全国各地で同様の施設が開設されるようになった。

彼女が子どもたちに伝えたと思つていきたことは、次の三つである。

- (1) 生まれてきてよかったね
- (2) ひとりぼっちじゃないんだよ
- (3) あなたの人生は、あなたに

しか歩けない。あなたが歩いていい。

私たちの社会の闇がどんなに深いかを思い知らされると共に、神様は良き方を起こして下さったと、しみじみ思わされたひと時であった。

今回も参加者が少なかったが、若い人が7人も参加し、その中の4人は高校生であった。しかも参加者が少なかったおかげで、参加者がじっくり話し合いを進め、考えを深めることができたことは、幸いであつた。

●2015年度 開発教育セミナー 第6回
「ファシリテーターの聞き方、話し方、向き合い方」

かながわ開発教育センター理事長・事務局長 木下 理仁さん
2015年12月5日(土)〜6日(日)



ファシリテーターがどのような聞き方、話し方、姿勢を心がければいいか、社会や身近にある問題、参加者、自身と向き合いながら体験的に学んだ。

アイスブレーキング「3段階の自己紹介」や「なわとび」をすると場の雰囲気だんだん

んほぐれていった。このほぐされた場であることが、意見を言いやすい雰囲気につながることを体感できた。

新聞記事やテレビ番組、ニュース映像を使つてワークショップを進める時のファシリテーターとしてどんな聞き方、話し方をすべきかについて学んだ。その中で、違う意見が出てきた時は、その真意を聞き出して、他の意見との絡んでいる点を見つけてつなげていく、意見が出なかった場合、「こういう観点からどうですか」というように問いを用意しておくことが必要であることが分かった。

また、ワークショップの内容については、話しやすい、分かりやすい素材を用意する必要性について学んだ。参加者に共通体験があるものや参加者にとって等距離にあるものを素材として取り上げると意見を引き出しやすく、話し合いも深まりやすいことを知り、実践に生かしていきたいと思つた。



プログラム案内

◆関東活動センター

■聖書講座 2016「新しい聖書の学び」

「いのちの糧の分かち合い」(全 9 回)

講師：山口里子さん (日本フェミニスト神学・宣教センター共同ディレクター)

日時：2016年4月～2017年1月(8月除く)第2火曜18:30～20:00 ①4月12日、②5月10日

会場：早稲田奉仕園スコットホール

参加費：1,200 円/学生 500 円

テキスト：『いのちの糧の分かち合い いま、教会の原点から学ぶ』新教出版社

共催：早稲田奉仕園

■2016関東フォーラム 今日的課題II

「古典で読む20世紀第III期」(全4回)

第1回「超国家主義の論理と心理」

ファシリテーター：武田利邦さん (農

村伝送神学校講師)

日時：2016年5月13日

18:30～20:30

会場：日本キリスト教会館 6 階

フォークトルーム

参加費：500 円/4 回 1,500 円

テキスト：丸山真男「超国家主義の論理と心理」(『丸山真男セレクション』平凡社ライブラリー)

■月釜 清心会

日時：2016年3月13日(日)

9:00～15:00 受付 (1、8

月を除く年 10 回)

於：関西セミナーハウス

年会費：5,000 円、臨時会費 1,000 円

財団本部 http://www.academy-nippon.com
関東活動センター http://www.academy-tokyo.com
関西セミナーハウス http://www.kansai-seminarhouse.com/
関西セミナーハウス活動センター http://www.academy-kansai.org

公益財団法人 日本クリスチャン・アカデミー

代表理事 小久保 正

本部事務局
〒606-8134 京都市左京区一乗寺竹ノ内町 23
TEL 075-711-2147
FAX 075-701-5256

関東活動センター
〒169-0051 東京都新宿区西早稲田 2-3-18
日本キリスト教会館 6 F
TEL 03-3207-6198
E-mail:info@academy-tokyo.com

関西セミナーハウス /
関西セミナーハウス活動センター
〒606-8134 京都市左京区一乗寺竹ノ内町 23
FAX 075-701-5256

関西セミナーハウス
TEL 075-711-2115
E-mail:info@kansai-seminarhouse.com
関西セミナーハウス活動センター
TEL 075-711-2117
E-mail:office@academy-kansai.org

◆関西セミナーハウス活動センター

■2016年度修学院フォーラム「いのち」

第1回「いのちを見つめて～介護百人一首～」

講師：安森 敏隆さん(同志社女子大学名誉教授)

日時：2016年4月23日(土) 13:30～17:30

会場：関西セミナーハウス

参加費：一般2,300円、学生1,000円

第2回「花と音楽のコラボレーション～いのちをめぐるメッセージ」

講師：竹中 真さん(ピアニスト、作曲家)

日時：2016年5月21日(土) 13:30～15:30

会場：関西セミナーハウス

参加費：一般2,300円、学生1,000円

お楽しみ「演奏者と語る会」

上記終了後16:00～17:30 お茶代500円

賛助会費・寄付金報告

2015 年 12 月 1 日～2016 年 1 月 31 日
(順不同・敬称略)

◆関東活動センター

賛助会費

- 森野 善右衛門 3,000
- 竹政 志郎 5,000
- 蔭山 淳 10,000
- 島田 治夫 2,500
- 椿 邦良 5,000
- 高橋 浩 5,000
- 千葉 拓司 5,000
- 松本 敏之 5,000
- 松岡 俊彦 5,000

寄付金 (クリスマス寄付金を含む)

- 郡山 千里 3,000
- 木岡 毅 3,000
- 藤 知佳 5,000
- 神保 信子 5,000
- 関田 寛雄 3,000
- 松原 悦子 2,000
- 石橋 光朗 3,000
- 藤谷 正一 2,000
- 小林 誠治 10,000
- 中井 博雅 10,000
- 椿 邦良 5,000
- 谷津 慎子 5,000
- 木下 庸子 10,000
- 飯田 庸子 2,000
- 小久保 正 10,000
- 上林 順一郎 10,000
- 市川三本松教会 3,000
- 鈴木 伶子 3,000
- 飯沼 和正 1,000

神学生交流プログラム寄付金

- 高徳 芳忠 5,000
- 長岡京教会 10,000
- 島田 治夫 2,000
- 戒能 信生 50,000
- 萩原 好子 10,000
- 千葉 拓司 10,000
- 斎藤 宏 5,000
- 恵泉女学園中高・宗教部 20,000
- 関田 寛雄 5,000
- 松本 敏之 5,000
- 鹿兒島加治屋町教会 10,000
- 上原 秀樹 3,000
- 柳下 明子 10,000
- 神保 正男 30,000
- 吉田 豊 3,000
- 島田 治夫 2,000
- 西南学院 50,000
- 関西学院大学神学部 30,000

◆関西セミナーハウス

- 寄付金 廣田 吉久 10,000
- 野嶋 和雄 10,000
- 株式会社ビーテック 30,000

- 武藤 高司 10,000
- 一般財団法人 日本ドリームボード財団 10,000
- ワケンホールディングス株式会社 50,000
- 株式会社レックラヴィファクトリー 30,000
- 京都音楽教育の会 30,000
- ジ・エアーズ 菅原直人 20,000
- 菊岡 克彦 10,000
- 土田商店 5,000
- 株式会社祇園辻利 10,000
- 佐藤 優 100,000

◆関西セミナーハウス活動センター

賛助会費

- 白方 誠彌 10,000
- 宇井 裕美 3,000
- 小山 稔 5,000
- 西岡 裕芳 5,000
- 山本 貴之 5,000
- 佐藤 優 10,000

寄付金 (クリスマス寄付金、エネルギープログラムなどへの寄付金を含む)

- 日本キリスト教会吉田教会 5,000
- 日本基督教団世光教会 50,000
- 千里山キリスト教会 30,000
- 福留 順子 5,000
- 神戸ドイツ語教会 20,000
- 松本 文江 10,000
- 岡野 彩子 5,000
- 小久保 正 10,000
- 木田 みな子 1,000,000
- 椿 邦良 10,000
- 川北 かおり 10,000
- 宮庄 哲夫 5,000
- 西川 和江 5,000
- 田中 義信 3,000
- 公益財団法人京都 YMCA 5,000
- 松尾 光雄 500
- 佐藤 友紀 5,000
- 網野 俊賢 5,000
- 椿本 博久 5,000
- 日本基督教団経堂緑岡教会 10,000
- 今井 奈都子 3,000
- 加藤 聡子 10,000
- 日野 多栄子 3,000
- 島田 恒 30,000
- 日本基督教団希望ヶ丘教会 5,000
- 谷村 禎一 3,000
- 在日大韓基督教 京都教会 10,000
- 小久保 正 79,600
- 山添 みどり 2,000
- 原田 博充 3,000
- 佐藤 眞弓 20,000
- 日本基督教団平安教会 3,000
- 日本基督教団天満教会 10,000
- 日本基督教団倉敷教会 5,000

以上、感謝をもってご報告申し上げます。